

## 猪苗代町体験交流協会からのお知らせ

## ■野口英世博士の風になって ～アフリカからのメッセージ～ 日本・ガーナ友好「講演の夕べ」

- 日時：9月7日(火) 午後6時30分(午後6時会場)  
○場所：町体験交流館(学びいな)  
○内容：駐日ガーナ共和国特命全権大使クワメ・アサモア・テンコラン閣下をお迎えし、ガーナ共和国を映像で紹介。(報告会)：「ガーナ共和国訪問のこと」  
野口英世記念館学芸員 小松山 六郎さん  
(講演会)：「野口英世の心を伝えるガーナ共和国の日本人たち」  
在ガーナ共和国日本人会会長 田村 芳一さん  
○入場料：無料 ○主催：ガーナ共和国訪問準備会 ○共催：猪苗代町国際交流協会  
○後援：猪苗代町ほか ○問い合わせ先：野口英世記念館 ☎(65)2319 町体験交流館 ☎(72)0180



野口英世博士とマハフィー博士(ガーナの研究所で)

## ■亀ヶ城公園整備事業でさわやかな汗

町建設課と体験学習推進部会の協働事業、亀ヶ城公園整備事業は6月29日、同公園で実施され、50人を超える皆さんがアジサイ、ツツジ、山ユリやクルマユリなどの植栽を実施しました。

7月中旬にはアジサイ、クルマユリが可憐な花を咲かせました。8月には山ユリの花が咲く予定です。ぜひ公園を訪れてご覧になってください。秋には再度整備事業を実施します。

## ■民話を学ぶ ～先祖からの遺産を今に伝える～

先祖代々語り継がれてきた民話。その中身は、語り継がれてきた意味は、いっしょに考えてみんべ。みんな誘ってきてくなんしょ。

- 日時：8月23日(月) 午後6時30分開演  
○場所：町農村環境改善センター  
○主催：いなわしろ民話の会  
○問い合わせ先：いなわしろ民話の会  
☎080(3146)7130(鈴木)

## 町内イベントのお知らせ

## ■2010 学びいな夏祭り

～見てみよう、参加してみよう、ふれてみよう～

学びいなホールが平土間に变身。

- 日時：8月21日(土)、22日(日)  
両日とも午前10時から午後3時まで  
○場所：町体験交流館(学びいな)  
○内容：学びいなかで活動する人たちの作品展示、販売や各種体験コーナーがあります。そのほかにも、亀ヶ城公園オリエンテーリング、昆虫採集など楽しいことがいっぱいです。※詳しくは、今回の広報と一緒に配布されたチラシをご覧ください。



昨年も人気を集めたバルーンアート。今年も学びいなかで待っています

## ■第30回 猪苗代町民大運動会

毎年恒例の町民大運動会を今年も開催します。町内在住の人なら誰でも参加できます。皆さんの参加をお待ちしています。※種目により参加できないものもありますので、ご了承ください。

昨年度は吾妻地区が優勝しました。今年は何の地区が優勝するのでしょうか。

- 日時：9月5日(日) 午前9時開会式  
○場所：町運動公園陸上競技場(小雨決行)  
※運動のできる服装でお越しください。



## 教育についての点検評価結果を

## ■教育についての事務事業の点検・評価結果の公表

この度「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条の規定に基づく、教育委員会の権限に属する事務事業について、点検・評価を実施しました。結果について報告書を作成し、議会の承認を得ましたので、その概要をお知らせします。

21年度重点事項に従い、学校教育関係7項目、生涯学習関係7項目について、教育委員会が自己評価。さらには外部評価委員3人による外部評価を受けました。評価は、項目ごとに反省・点検をし、A：期待以上 B：期待どおり C：やや下回る D：期待以下の4段階評価で実施しました。

その結果、教育総務課関係(主に学校教育の分野)7項目中A評価が6項目(「確かな学力を育む授業作りの実践、支援」ほか)、B評価が1項目(「生きる力」の理念を実現する学校教育の推進)でした。生涯学習関係は、A評価が5項目(町体験交流館「学びいな」の利用・活

用の推進ほか)、B評価が2項目(文化財の調査・保存・活用等)となりました。

このように4段階評価については、おおむね良好な評価を頂きましたが、項目ごとにはいろいろなアドバイスを受けました。

○教育委員会の活動については、まだまだアピール不足なので、広報紙などを利用し、広く住民の皆さんへの広報活動に努めること。

○学力向上については、現場との連携に努め、さらに努力してほしい。

○体験交流館の利用促進では、教養事業の達成率が低いですが、英会話教室などは辛抱強く続けてほしい。また、月ごとの活動内容のPRを重視してほしい。

○文化財の保存・活用面では、資料館の整備を検討してほしい。

これらの意見などについては、今後の事務事業の実施に反映させていきたいと考えています。

教育委員会の業務や教育行政について、気付いた点がありましたら、いつでも気軽にお聞かせください。

## 町民球技大会地区大会が開幕

猪苗代・吾妻両地区の町民球技大会地区大会は7月18日、各地区で開催されました。男子はソフトボール、女子はバレーボールで熱戦が繰り広げられ、それぞれ上位2チームは、9月12日に開催される中央大会への出場権を獲得しました。

結果は以下のとおりです。

## 【猪苗代地区】

- ソフトボール 優勝 新北町チーム 準優勝 今泉チーム  
○バレーボール 優勝 名古屋町チーム 準優勝 本町チーム

## 【吾妻地区】

- ソフトボール 優勝 達沢・大原チーム 準優勝 小田チーム  
○バレーボール 優勝 樋ノ口チーム 準優勝 小田チーム



写真は吾妻地区大会のソフトボール

## 教育委員会コラム

### （第四回）

異常気象の今春、本町では、コブシ、梅と桜がほぼ同時に咲いた。長びく寒さの間、地中で力を蓄え、暖かくなると同時に一気にその力を働かせて開花させた。すごい集中力である。

暑中見舞いの日付の後によく用いられる「盛夏」という言葉がある。盛夏とはどのあたりをいうのだろうか？一般的には、多分土用の丑の日のころから、八月上旬くらいまでの、一年の中で最も暑い時期であろうかと思う。

シベリアの永久凍土(ツンドラ地帯)にも毎年短い夏が訪れ、日本の盛夏に当たる暑い時期があるという。どのくらいかといえば、ほんの4、5日という極めて短い期間である。土壌の表面がわずかに溶けるその機を逃さず、コケ類、地衣類や灌木類などの植物は、一斉に花を咲かせ、実をつけ、風に乘せて種を飛ばす。ほかの地域の植物が、1カ月も2カ月もかかるものを、たったの4、5日間で成し遂げてしまうという。驚くべき集中力である。

中学3年生の諸君は、夏の終わりとともに、そろそろ来春の受験を強く意識し始めるころかと思う。本年は、全日本中学校スキー競技大会が本町で開催されるなど、いろいろと大変である。条件が厳しくなればなるほど、ものすごい集中力を発揮するツンドラの植物たちのように、頑張っている。(土屋)